

～豊明市生活便利帳～

～ようこそ豊明市へ！～

簡易版

あなたの住所

もしものために、あなたの住所の日本語の読み方を記入しておきましょう。

インターネットで見ることができます



<https://www.city.toyoake.lg.jp/3864.htm>

緊急のとき

◆火事/ケガ/急病「119」

火事やケガ、急病の時は「119」に電話をします。
すぐに救急車か、消防車が向かいます。
※交通事故や事件の時は、「110」にも電話をします。



24時間
無料

「119」電話をかける方法

- ① 「119」を押します。
(公衆電話を使うときは、緊急用の赤いボタンを押す)
- ② 「火事」か「救急(ケガ・急病)」か、はっきりと言います。
「*kaji desu*」(火事です)
「*keganin ga imasu*」(ケガ人がいます)
「*kyabyō desu*」(急病です)
- ③ 場所を伝えます。 ※近くにある建物の名前などを伝えます。
「*bashowa (場所) desu*」(この場所は〇〇です。)
- ④ 名前を伝えます。
「*watashino namae wa (名前) desu*」(私の名前は〇〇です。)
- ⑤ 電話を切ります。



自分で電話ができないときは、近くにいる人に電話をしてもらいましょう。
途中で電話を切らないでください。情報は正確に伝えましょう。外国語も通じます。

◆交通事故/事件/犯罪「110」

交通事故を起こしたり、見たりした時は「110」に電話をします。
事件や犯罪を見た時も電話をします。すぐに警察が向かいます。
※ケガをした人がいるときは、「119」にも電話をします。

24時間
無料

「110」電話をかける方法

- ① 「110」を押します。
- ② いつ、どこで、何が起きたか伝えます。
「(日時), (場所) de kōtsū jiko <tōnan, kenka> ga arimashita」
(〇時、△△の場所で、交通事故 <盗難/ケンカ> がありました。)
- ③ 電話番号を伝えます。
「*denwa bangō wa (電話番号) desu*」(私の電話番号は〇〇です。)
- ④ 名前を伝えます。
「*watashino namaewa (名前) desu*」(私の名前は〇〇です。)
- ⑤ 電話を切ります。
- ⑥ 警察が来るまで、安全な場所で待ちます。
- ⑦ 警察が来たら「何が起こったか」を話します。



事故の時は、ケガをしていないと思っても、後でケガが分かる時があります。
交通事故にあったら、一度病院に行きましょう。

市役所の紹介



◆外国語版広報の発行

共生社会課

豊明市が毎月発行をしている「広報とよあけ」のなかから、外国人市民にお知らせしたい記事を翻訳しています。

URL:<https://www.city.toyoake.lg.jp/4669.htm>



インターネットで見ることができます

◆フェイスブック（豊明市多言語情報）の開設



豊明市外国語版広報の記事やイベント情報、生活案内など、外国人市民にお知らせしたい情報を発信しています。



◆豊明市ホームページの多言語対応

豊明市のホームページを多言語対応（自動翻訳）にしています。ご活用ください。

URL:<https://www.city.toyoake.lg.jp>



◆市役所に用事があるとき（電話/窓口）



電話や窓口で24言語の対応ができます。
豊明市 外国人専用ダイヤル に電話をかける、あるいは豊明市役所の窓口に行きます。

電話番号

0562-85-1031

対応言語

英語・中国語（北京語）・韓国語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・フィリピン語（タガログ語）・ネパール語・ポルトガル語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・イタリヤ語・ロシア語・マレー語・ミャンマー語・クメール語・モンゴル語・シンハラ語・ヒンディー語・ベンガル語・ウルドゥー語・トルコ語・アラビア語（24言語）

対応時間

平日 **8:30-17:15**

電話をかけるとき

- ① 豊明市 外国人専用ダイヤル に電話をかけます。
- ② 言語を伝えます。
- ③ 名前を伝えます。
- ④ 対応する言語の通訳者が電話に出ます。



窓口に行くとき

- ① 用事のある課の窓口に行きます。
- ② 言語・名前を伝えます。



くらし

◆ごみの出し方

環境課

家庭のごみは、豊明市で決められた日時に決められた場所へ出しましょう。
ごみには種類があり、種類ごとに捨てる曜日や袋が決まっています。
また、捨ててあるごみを持ち帰ってはいけません。



- ① ごみ分別のルールを守って、豊明市の指定袋に入れてください。
- ② 収集日当日の朝8時までに、町内で決められたごみ置き場に出してください。

燃えるごみ . . . 赤色透明の袋
プラスチック . . . 青色透明の袋
燃えないごみ . . . 無色透明の袋



※粗大ごみやパソコンなどは、ごみ置き場では回収しません。
詳しくは、「外国語版ごみの分け方・出し方」を見てください。



インターネットで
見ることができます。

◆ごみを出す曜日一覧

URL:<https://www.city.toyoake.lg.jp/3864.htm>

町内会ごとに、ごみを出す曜日が決まっています。
町内会が分からないときは、「豊明市役所 共生社会課」に電話をして聞いてください。



(区・町内会に入りましょう!)

共生社会課

区や町内会は、同じ地域に住んでいる人たちが集まって活動している住民団体です。区や町内会に入るか入らないかは自由です。災害が起こったときや暮らしのなかで困ったときに、助け合うことができるように日ごろから地域の人とのつながりを大切にしましょう。

— 区・町内会はこんな役割を担っています! —

- ◆豊明市広報紙の配布、回覧板での情報提供 ◆防犯灯の設置・管理
- ◆登下校時の子どもの見守り ◆資源ごみの回収、ごみステーションの管理
- ◆ 災害時要援護者の把握、避難経路の立案、備蓄品の管理



加入までの流れ 豊明市への引っ越し ➡ 町内会長への連絡 (加入の手続き) ➡ 加入完了

災害のとき

◆災害（地震/台風）に備えよう



防災防犯対策課

日本は地震がとても多い国です。
日ごろから、家の近くの避難所の場所や家族や職場への連絡方法を、確認しておきましょう。

地震がおきたとき

- ◆ ゆれているとき
 - ・家具が倒れてこない場所に逃げます。
 - ・テーブルの下などに入って身を守ります。
- ◆ ゆれが止まったら
 - ・コンロの火を止めます。
 - ・扉や窓を開けて、逃げる道をつくれます。
- ◆ 避難するとき
 - ・火事を防ぐために、ガス、水道の元栓を閉めます。
 - ・電気のブレーカーを落とします。



台風/大雨が起きたとき

- ・台風や強い風で、海の水が高くなったり川の水が増えたりして危険です。
- ・雨や風が強いときには、外に出ることをやめ、家などの安全な建物の中にいましょう。
- ・家が危険なときは、十分注意して避難所に行きましょう。
- ・電車やバスが遅れたり止まったりすることがあります。



◆避難所一覧・逃げるところ

災害時には、避難所が開かれることがあります。
詳しい避難所は豊明市のホームページをご覧ください。



防災防犯対策課

URL:<https://www.city.toyoake.lg.jp/18643.htm>

病気/ケガ



病気やケガの種類によって、受診する病院が変わります。大きな病院で、どこの科に行けばいいのかわからないときは、受付で症状を伝えましょう。
病院に行くときは、保険証（病院で使うカード）を見せてください。
保険証がない人は、お金を全部自分で払います。
保険証は他の人に貸してはいけません。



- 「あいち救急医療ガイド」（パソコン版）で「外国語対応可能な医療機関（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語）」の検索ができます。※「To PC Site」→画面翻訳ボタンを押してください。



URL : <https://www.qq.pref.aichi.jp>



豊明市役所 共生社会課



外国人専用ダイヤル 0562-85-1031

